



健やかに安心して、いきいきと暮らす

主担当部局：健康福祉部



ならシニア元気フェスタ（水泳競技）



高齢者美術展（作品の講評）

目指す姿

障害者や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことができる地域づくりを目指します。



●平成31年度までに、地域福祉を推進するコミュニティソーシャルワーカーを養成し、

100人
の登録を目指します。
(平成27年度：養成数なし)

●県民アンケート調査（平成27年度）で重要度が高かった項目の満足度のポイントを向上させます。

「障害者が住み慣れた地域で、自分に合った支援サービスを受けられること」を（重要度12位、満足度22位）

2.82ポイント→
毎年向上
させます。

「高齢者やその家族が住み慣れた地域で、適切な介護サービスを受けられること」を（重要度5位、満足度18位）

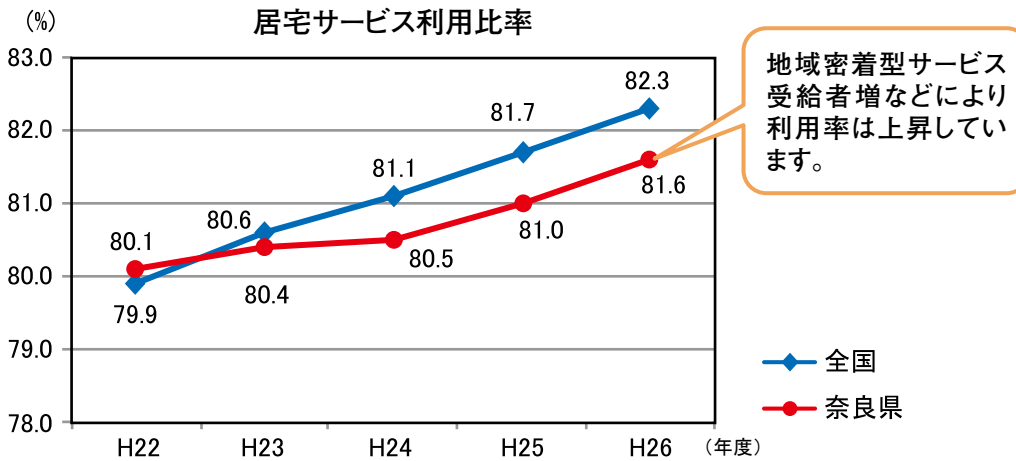
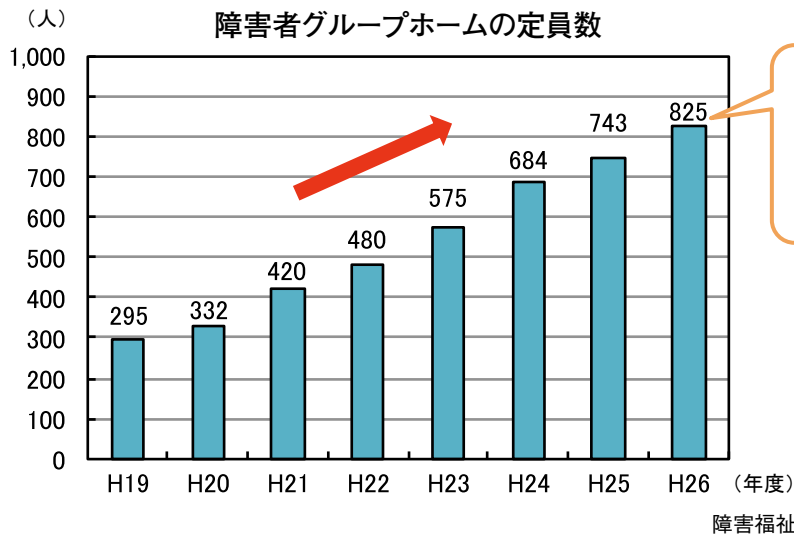
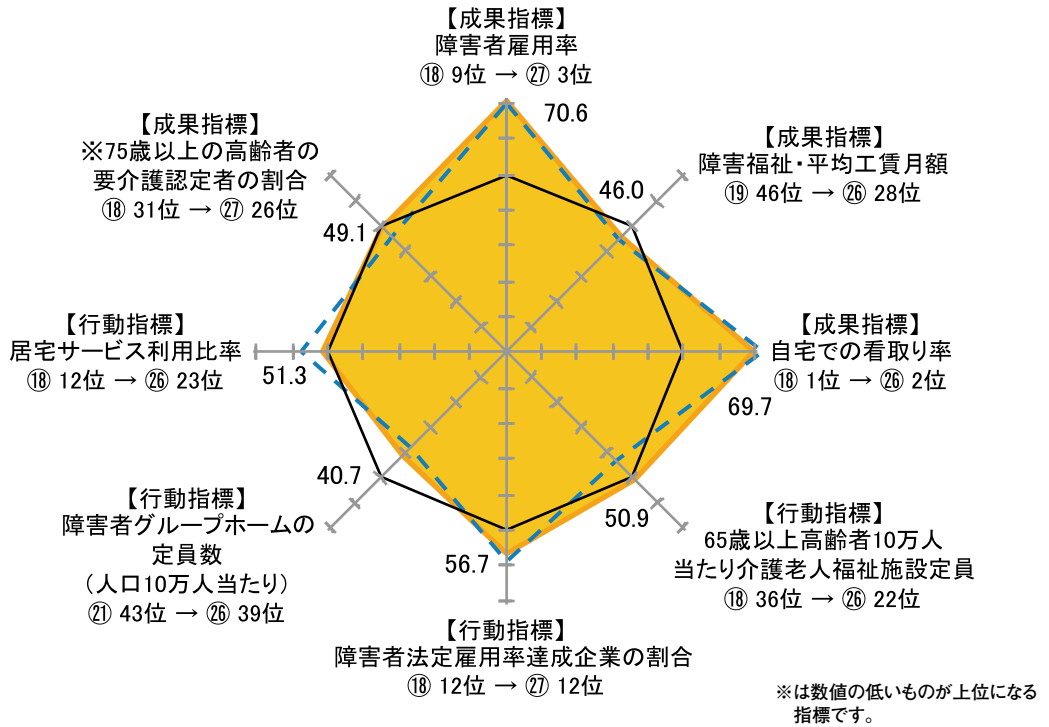
2.87ポイント→
毎年向上
させます。

※県民アンケート調査は5段階で評価しています。

現 状

分析

■ 主な指標



介護保険事業状況報告(厚生労働省)より作成

戦略1

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域福祉を推進します。

主担当課：健康福祉部 地域福祉課

戦略目標

- ▶平成31年度までに、**小さな拠点モデル地区でのサロン参加登録者の割合を地域の高齢者数の30%以上とします。**(平成27年度：登録者数なし)
- ▶平成31年度までに、**事業所支援を行うなどして、福祉・介護人材の育成などに取り組む事業所認証制度の認証事業所数を200以上とします。**(平成27年度：認証事業所なし)

取り組み

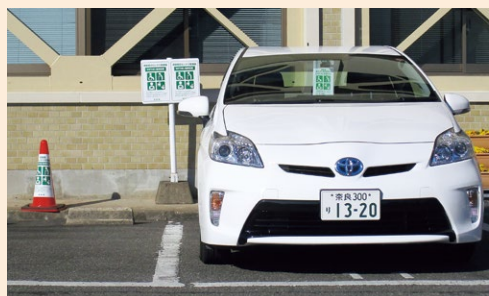
「支え合い」活動の推進

地域福祉の担い手づくり

安心できる福祉基盤の整備



大学生と健康体操についてのサロン活動



「おもいやり駐車場制度」活用例

工程表

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
「支え合い」活動の推進				
◎小さな拠点づくりの推進		モデル事業の実施		
◎避難行動要支援者支援の充実	名簿の作成、個別計画の策定支援の実施			
◎民生委員・児童委員活動の推進	民生委員・児童委員への研修・活動助言、相談等の実施			
地域福祉の担い手づくり				
◎コミュニティソーシャルワーク活動の充実、 県域ネットワークの構築		コミュニティソーシャルワーカー養成、 県域ネットワーク構築の実施		
◎福祉・介護人材の確保に向けた協働・連携の 取り組み	協議会の 設置	協働・連携による取り組みの実践		
◎奈良県福祉人材センターの充実強化	参入促進・定着支援等の実施			
◎奈良県福祉・介護事業所認証制度の導入・運営	導入準備		認証制度の運営	
安心できる福祉基盤の整備				
◎生活困窮者自立支援の充実	生活困窮者等の自立支援に向けた相談・支援			
◎出所者の地域生活への定着支援	出所後の福祉サービスへの事前調整等の実施			
◎おもいやり駐車場制度の運営	導入準備	おもいやり駐車場制度の運営・拡充		
◎福祉サービス第三者評価の受審促進	事業所等に対する受審促進の実施			

戦略2

障害のある人が暮らしやすいと感じることができるよう、障害者支援を充実します。

主担当課：健康福祉部 障害福祉課

戦略目標

- ▶ 平成31年度までに、**障害者雇用率2.57%**（平成27年度：2.40%）、**平均工賃月額20,000円**（平成25年度：13,856円）を目指します。
- ▶ 平成31年度までに、**障害者のグループホームの定員数1,355人**を目指します。（平成25年度：743人）
- ▶ 平成31年度までに、**23,500人の「まほろば『あいサポーター』」養成**を目指します。（平成25年度：2,951人）

取り組み

障害者の雇用促進

障害者の社会参加の促進

障害者の住まいの充実

障害者と家族を支える相談体制の充実

医療ケア体制の推進



県障害者スポーツ大会



みんなのスポーツフェスティバル

工程表

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
障害者の雇用促進				
◎一般企業等における雇用の場の確保		「障害者はたらく応援団なら」の取り組み推進 障害者雇用拡大事業所支援、特例子会社設立・運営支援の実施		
◎職場実習機会の拡大と充実		就労連携コーディネーターの配置、ジョブサポーターの派遣・養成等の実施		
◎優先調達への推進と工賃の向上		優先調達の推進、売れる商品作りの推進		
◎県庁における障害者就労支援の実施		県庁内での施設外就労の実施		
障害者の社会参加の促進				
◎障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくりの推進		条例の周知啓発、「まほろば『あいサポート運動』」の推進 相談員の配置、フォーラムの開催等		
◎情報アクセシビリティの推進		意思疎通支援の充実に向けた取り組みの実施		
◎スポーツ・芸術文化活動を通じた交流の推進		スポーツフェスティバルの開催等 芸術祭の開催等	全国障害者芸術・文化祭の開催等	芸術祭の開催等
障害者の住まいの充実				
◎公営住宅の障害者グループホームへの活用		公営住宅のグループホームへの改修整備の実施		
◎障害者施設・グループホームの整備		障害者施設・グループホームの整備に対する助成の実施		
障害者と家族を支える相談体制の充実				
◎地域の相談支援体制の構築に向けた支援の充実		圏域マネージャーの配置、相談支援等に係る人材育成研修の実施		
◎広域的・専門的な相談機能の充実		発達障害支援センター、高次脳機能障害支援センター等による相談支援		
医療ケア体制の推進				
◎地域における障害児療育の体制整備		障害児療育支援者連携への取り組み等の実施		

戦略3

生きがいを持って安心して暮らすことができるよう、高齢者支援を充実します。

主担当課：健康福祉部 長寿社会課

戦略目標

- ▶平成31年度までに、**居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合を84%まで上げる**ことを目指します。(平成26年度：81.6%)
- ▶平成31年度までに、**特別養護老人ホームの定員数7,440人、老人保健施設の定員数を5,090人**にすることを目指します。(平成27年度：特養 6,491人、老健 4,473人)
- ▶平成31年度までに、**運動習慣者の割合50%以上**を目指します。(平成26年度：43.6%)

取り組み

11 健康長寿まちづくりプロジェクト

地域包括ケアシステムの構築

介護保険制度の着実な運営・介護人材の確保

高齢者の生きがいづくりの推進



ならビューティフルシニア表彰式

工程表

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
健康長寿まちづくりプロジェクト				
◎県総合医療センター跡地活用プロジェクト	事業計画の検討等	事業実施準備	事業の実施	
◎西和地域在宅医療・包括ケア推進プロジェクト	在宅医療・包括ケアの推進			他地域への普及
◎医大・周辺まちづくりプロジェクト	新キャンパス・医大病院整備計画及び周辺地域における包括ケアのまちづくりの検討			
◎宇陀市在宅医療・包括ケア推進プロジェクト	在宅医療・介護連携のモデルとなる仕組みづくりの推進			他地域への普及
◎南和地域在宅・包括ケア推進プロジェクト	在宅医療・包括ケアの推進			他地域への普及
地域包括ケアシステムの構築				
◎市町村における地域包括ケアシステムの構築を支援	市町村支援の実施		他地域への普及	
	退院調整ルールモデルづくり		他地域への普及	
◎認知症施策の推進	実態調査の実施	市町村支援の実施		他地域への普及
◎生活支援の充実	生活支援の仕組みづくり			
◎介護予防の推進	地域づくりによる介護予防の推進			

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
介護保険制度の着実な運営・介護人材の確保				
◎奈良県高齢者福祉計画および介護保険事業支援計画の推進	6期計画に基づき施策を展開			
	県民調査実施		7期計画策定	計画に基づき施策を展開
◎介護サービス基盤の整備	6期計画に基づく特別養護老人ホームの整備			
	医療介護総合確保基金を活用した施設の充実			
◎高齢者福祉職場における看護職員の確保	潜在看護師等を対象とした復職研修の実施			
高齢者の生きがいづくりの推進				
◎高齢者スポーツ文化交流大会(愛称「ならシニア元気フェスタ」)の開催	「ならシニア元気フェスタ」の開催			
◎高齢者の生きがい就労の支援	生きがい就労の支援(起業支援、セミナー・情報交換会開催等)			
	生涯活躍支援ジャーナル(仮称)発行			
◎シニア地域貢献活動実践者研修の実施	研修の実施			

これまでの成果

★障害者政策推進トップフォーラム（平成27年9月開催、参加者約130名）により、県内各界のトップの方々と**障害者雇用に関する理解・促進を推進**するとともに職場実習先の確保・拡大並びに業界等への**職場開拓**を進めました。

介護保険制度を円滑に運営するため、計画に基づき**介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の整備**（平成27年度：定員数6,491人）を進めました。

障害のある人とない人のつながりをテーマに、「**奈良県障害者芸術祭**」（平成28年1月開催）及び「**みんなのスポーツフェスティバル**」（平成27年10月開催、参加者312名）を**開催**しました。

高齢者のスポーツ・文化活動の発表の場である「**ならシニア元気フェスタ**」の**開催**（平成27年5月、参加者2,348名）、生きがいつくりのための就労支援等を行い、**高齢者の生きがいつくり**を**推進**しました。

★地域包括ケアの構築に向けて、**モデルとなる市町村の取り組みに対して補助金やアウトリーチによる支援**を行い、宇陀市など4市1町で**全体構想を策定**しました。（平成27年度）

福祉・介護人材の確保に向け、人材確保・育成、労働環境改善などの取り組みを協働・連携して実践する「**奈良県福祉・介護確保協議会**」を**設置し、取り組みを推進**しました。（平成27年9月）

主な指標の動き

■よくなっている指標

障害者雇用率

1.88%

（平成18年度 全国9位）



2.40%

（平成27年度 全国3位）

県、奈良労働局をはじめ、障害者就労支援機関が密接に連携した取り組みを進めてきたことで、障害者雇用率が上昇しました。

障害福祉・平均工賃月額

8,022円

（平成19年度 全国46位）



14,335円

（平成26年度 全国28位）

奈良県工賃向上計画に基づき、売れる商品づくり、農福連携、優先調達の拡大などに取り組んできたことで、着実に上昇しています。

※75歳以上の高齢者の要介護認定者の割合

30.9%

（平成18年度 全国31位）



33.2%

（平成27年度 全国26位）

高齢化が進展しており、割合は上昇傾向にありますが、健康増進や介護予防に取り組み、上昇の伸びを抑えています。

■変化が見られない指標、低下している指標

自宅での看取り率

16.5%

（平成18年度 全国1位）



16.5%

（平成26年度 全国2位）

居宅でのサービスを受ける高齢者の割合が80%超を維持してきたことで、自宅での看取り率は依然として全国順位の上位を維持しています。

※は数値の低いものが上位になる指標です。